

ゆり組の様子 No.2



全身で水に触れる心地良さを感じたり、水と砂が混ざり、泥や水たまりが出来る様子に興味をもち、遊びに取り入れるなど、工夫して遊ぶ姿が見られました。

ボディペイントの際に、自分で色の混ざりや出来ていく模様気付いたり、友達と感じたことを伝え合ったりしていました。



「こんなふうにやってみたい!」「できるようになりたい!」と言いながら、様々な動きのサーキット運動遊びをして、苦手な遊具にも挑戦していました。そこで自信をもち、終わった時には生き生きと明るい表情になっていました。



園庭の自然に触れ、身近な植物に親しみをもつ姿が見られました。みんなで食べた時には「りんごみたいな味!」「甘い!」など、様々な感想を伝え合っていました。



身近な遊びもテラスにおうちを作って遊ぶことで、いつもの遊びが特別なものになっていました。

七夕制作では、天の川や星などの固定概念にとらわれず、イメージしたもの、描きたいものを表現し、友達と伝え合うことを楽しんでいました。



同じ玩具でも積み上げる、並べる、建物や乗り物に見立てるなど、自分で考えて作ったり、友達とアイデアを出し合い、協力して遊んだりすることが増えました。



自分達で食べたい場所を選び、友達との会話に花を咲かせて、食べることをいつも以上に楽しんでいました。また、食べられる量を自分で考える、汚れたら拭くなど、自分で気付き行動しようとするが増えてきました。